



雨 産 建 号
平成19年4月16日

国土交通省道路局長 様

雨竜町長 藤本



中間的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

日頃から道路行政に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のありました標記の件
は本町として別紙のとおり回答いたします。

◎重点化を進める上で特に優先度の高い政策

1) 安心・安全な冬期道路

本町は豪雪地帯であり、平坦地は地吹雪が舞うことによる追突事故の防止対策、視界不良による交通止めへの対策。また、山間部は起伏の激しい道路やS字カーブが多いため安全走行への対策と吹雪時の視界不良対策の推進が必要である。

- ・ 防雪柵の増設（自然景観を配慮した防風林を含む）
- ・ 視線誘導標の整備

2) 渋滞の改善

本町は札幌市と旭川市のほぼ中間に位置しており、通勤通学はもとより本町の主産業は農業であり、農産物の輸送において国道275号線と国道12号線を交通手段としています。交通輸送の円滑化を推進し、交通渋滞に巻き込まれることに対する対策。

- ・ 国道12号線は江別市～深川市の複線化（4車線）の整備

3) 防災

本町で唯一である国道275号線は本町の生命線であり、災害時は地域が孤立化する危険が高く、災害時の代替路線の確立が必要である。

- ・ 災害時における代替ルート確保
- ・ 各自治体への道路情報の提供

◎ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと。

1) 道路の長寿命化

舗装や橋梁等の一部に老朽化や劣化が見られるため早期な維持管理対策が急務となっているが厳しい財政状況で思うように進まず計画的、効率的な道路の維持管理を進める必要がある。

- ・ コスト縮減と維持補修を含めた道路整備の推進

その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

1) その他

国道管理は国の直轄管理で堅持をお願いしたい。国道は除雪等の維持管理が直轄で管理しているため維持水準が高く、住民の評価も良い。